学校番号	2101

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭総合	単位数	４単位	年次	全年次
使用教科書	「新家庭総合」　（実教出版）						
副教材等	使用しない						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生活についていろいろな側面から学習します。正しい知識を身につけ、活用できるように学習していきましょう。
・友達の考えを知り、多様な考え方があることを感じてください。そのうえで、自分だったらどうするかを考え、言語化できるように努力してみましょう。
・「こうなっているから」「法律で決まっているから」「昔からこうだから」と思考停止してしまわずに、なぜそうなっているのか、もっといい方法はないのか、考える態度を身につけましょう。

2　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】

人の一生と家族・家庭及び福祉、食生活、衣生活、住生活、子どもの発達と保育、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な食生活、生活設計と家族、消費生活などを理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を想像し、実践しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	自分らしい生き方と家族	・自分の未来予想図を描こう ・自立と共生 ・ライフキャリアを見つめ直す ・共に生きる家族 ・家族に関する法律	a:人の一生について自己と他者、社会とのかかわりから様々な生き方があることを理解するとともに、自立した生活を営むために生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定していくことの重要性について理解している。 b:生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活および職業生活について問題を見出して課題を解決する力を身につけている。 c:よりよい生活や社会の実現に向けて、障害の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	単元テスト	ワークシート 単元テスト	ワークシート 振り返り

	消費行動を考える	・消費行動と意思決定 ・消費生活の現状と課題 ・消費者の権利と責任 ・ライフスタイルと環境 ・暮らしと経済 ・将来のライフプランニング	a:家計の構造について理解するとともに生活における経済と社会とのかかわりについて理解している。 b:生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について、ライフステージごとの課題や社会保障制度などと関連付けて考察し、問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 c:よりよい生活や社会の実現に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	単元テスト	ワークシート 単元テスト	ワークシート 振り返り
	食生活をつくる	・人と食物のかかわり ・私たちの食生活 ・栄養と食品のかかわり ・食品の選び方と安全 ・食事の計画と調理	a:食生活を取り巻く課題、食の安全と衛生、日本と世界の食文化など、食と人との関わりについて理解している。 b:主体的に食生活を営むことができるよう健康及び環境に配慮した自己と家族の食事、日本の食文化の継承・創造について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 c:よりよい社会の構築に向けて、食生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	単元テスト	ワークシート 単元テスト	ワークシート 振り返り

後半	衣生活をつくる	・人と衣服のかかわり ・衣服の素材の種類と特徴 ・衣服の選択から管理まで ・持続可能な衣生活をつくる ・私たちがつなぐ衣生活の文化 ・衣服をつくろう	a:衣生活を取り巻く課題、日本と世界の衣文化など、被服と人とのかかわりについて理解している。 b:主体的に衣生活を営むことができるよう目的や個性に応じた健康で快適、機能的な着装や日本の衣文化の継承・創造について課題を解決する力を身につけている。 c: よりよい生活や社会の実現に向けて、衣生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	単元テスト	ワークシート 単元テスト	ワークシート 振り返り
	子どもとかかわる	・子どもとは ・子どもの発達 ・子どもの生活 ・子どもをはぐくむ ・子どものための社会福祉	a:乳幼児期の心身の発達と生活、子どもの遊びと文化、親の役割と保育、子育て支援について理解を深め、子どもの発達に応じて適切に関わるための技能を身につけている。 b:子どもの健やかな発達を支えるために、子どもとの適切な関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 c:よりよい社会の構築に向けて、子どもとの関わりと保育・福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	単元テスト	ワークシート 単元テスト	ワークシート 振り返り

	住生活をつくる	・人間の住まい ・住まいの文化 ・住まいを計画する ・健康に配慮した家庭黄な室内環境 ・安全な住まい ・持続可能な住まいづくり	a:住生活を取り巻く課題、日本と世界の住文化など、住まいと人との関わりについて理解を深めている。 b:主体的に住生活を営むことができるようライフステージと住環境に応じた住居の計画、防災などの安全や環境に配慮した住生活とまちづくり、日本の住文化の継承・創造について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題、課題を解決する力を身につけている。 c:よりよい社会の構築に向けて、住生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	単元テスト	ワークシート 単元テスト	ワークシート 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度